

第 52 回 複素環化学討論会講演プログラム

◇口頭発表(計 20 分:講演 15 分・討論 4 分・PC 接続, 交代 1 分)

1 鈴: 13 分、2 鈴: 15 分(発表終了)、3 鈴: 19 分(討論終了)

◇ポスター発表(各 60 分)

1 日目 10 月 12 日(木)

Session 1-1 9:00~10:00 口頭発表 座長: 西形 孝司

- 10-01 ハロアレーンの脱プロトンのリチオ化を経る分子変換
(¹神戸大院工・²神戸大膜セ) ○岡野健太郎¹・井上拳悟¹・馮 宇軒¹・森 敦紀^{1,2}
- 10-02 ホスホニウムイリド可視光レドックス触媒による芳香族化合物の C-H イミド化反応
(¹信州大工・²信州大教育) ○戸田泰徳¹・小林統哉¹・清水雅裕¹・伊藤冬樹²・菅 博幸¹
- 10-03 重金属フリーな可視光脱スルホニル型ラジカル付加反応
(静岡大院総合科学技術) ○霜鳥拓磨・岩間春香・小川大智・松根康樹・依田秀実・仙石哲也

Session 1-2 10:00~11:00 口頭発表 座長: 穴田 仁洋

- 10-04 極性転換型インドール試薬を用いた C3-N1'ビスインドール骨格の構築
(¹岡山大院医歯薬・²岡山大学術医歯薬) ○徳重慶祐¹・阿部 匠²
- 10-05 連続的[3,3]-シグマトロピー転位を鍵としたテトラヒドロ-β-カルボリン合成法の開発
(慶大理工) ○岡 大輝・大塚友美・高尾賢一・小椋章弘
- 10-06 電解発生酸を用いたドミノ置換/環化反応によるテトラヒドロキノリン類の合成
(明治薬大) ○前田 翔・阿部つぐみ・林賢・野地匡裕

Session 1-3 11:10~12:10 口頭発表 座長: 塚野 千尋

- 10-07 スカブライド F の全合成と付着阻害活性
(¹岡山大院自然・²兵庫県立大・³ひとはく) ○高村浩由¹・杉谷侑紀¹・森下諒平¹・頼末武史^{2,3}・門田 功¹
- 10-08 Ivorenoid A の合成研究
(¹北大院総化・²北大院理) ○小田桐宏佑¹・堀口耕作¹・池田 航¹・鈴木孝洋²・谷野圭持²
- 10-09 フォーセチミン型アルカロイド、リコネシジン A の合成研究
(長崎大院医歯薬) ○山崎裕大・小嶺敬太・福田 隼・石原 淳

ポスター発表 (1P-01~56) 13:00~14:00

- 1P-01 Brønsted 酸触媒を用いた 1,5-ジアリールペンチンの分子内 7-endo 型ヒドロアリール化反応
(¹武蔵野大薬・²武蔵野大薬研) 牧野宏章^{1,2}・末木俊輔^{1,2}・○穴田仁洋^{1,2}
- 1P-02 熱エネルギーを利用した Calothrixin 誘導体の合成研究
(¹福山大薬・²横浜薬大) ○西山卓志¹・山口雄士¹・本屋敷敏雄¹・波多江典之²・町支臣成¹
- 1P-03 シンメチリンおよび C3 位に置換基を導入した誘導体の合成と除草活性
(¹明大理工・²北興化学開発研) ○長谷川駈¹・豊島昭弥¹・関川真弥¹・石島正裕¹・片桐享祐¹・植松知宏¹・平野達也²・大高聡仁²・小川熟人¹
- 1P-04 金錯体によるオートタンデム触媒反応を基盤としたワンポット多置換ピリジン合成法
(¹富山大薬・²富山大理) ○小菅周斗¹・荒木優介¹・柘植清志²・杉本健士¹・松谷裕二¹

- 1P-05 5価アンチモンをアリール基供与体に用いたキノキサリン-2-オンのカップリング反応
(愛知学院大薬) ○松村実生・北村有希・野島帆乃香・村田祐基・安池修之
- 1P-06 ホウ酸／ビフェノール触媒系の Fischer インドール合成反応への適用
(富山大薬) ○杉本健士・和田優聖・松谷裕二
- 1P-07 パラジウム触媒によるイソオキサゾールの脱芳香族化を伴う不斉環化付加反応の開発
(¹東工大生命理工・²東工大化生研) ○伊藤 暖¹・盛田大輝^{1,2}・中村浩之^{1,2}
- 1P-08 パラジウム触媒を用いた 1,2-アザボリン類の B-アレニル化反応の開発
(¹東工大化生研・²東工大生命理工) ○盛田大輝^{1,2}・伊藤 暖²・中村浩之^{1,2}
- 1P-09 3-クロロプロピルアミン誘導体と二硫化炭素の反応による環状ジチオカルバメート合成
(信州大工) ○岩崎将也・戸田泰徳・菅 博幸
- 1P-10 再利用可能な CO₂ 吸収放出性能を有する光応答性分子の創製
(神戸学院大薬) ○塩田恵太郎・村上 遼・稲垣冬彦
- 1P-11 NHC 触媒による亜鉛ホモエノラートの反応制御を介するシクロプロペンの立体選択的なヒドロキシ
アリル化
(東北大院薬) ○築地健人・金本和也・吉戒直彦
- 1P-12 キノリンの脱芳香族化とホウ素錯体形成を利用した光[2+2]付加環化反応の開発
(東工大物質理工) ○下世明日葉・石垣信穂・永島佑貴・田中 健
- 1P-13 酸性深共晶溶媒を活用した効果的テトラフェニルポルフィリン合成
(¹近畿大工・²大分大理工) ○北岡 賢¹・本廣真穂¹・信岡かおる²
- 1P-14 トリオールの選択的酸化による 2,6-ジオキサビシクロ[2.2.2]オクタン類の合成
(¹東京医科大学・²北里大学) ○青木祐太²・長谷川真士²・真崎康博²・普神敬悟¹・石川慎吾¹
- 1P-15 ポルチミンの不斉全合成研究
(東北大院生命) ○佐藤大亮・梅原厚志・佐々木誠
- 1P-16 ピリジン触媒によるヨウ化アリールのオルト位特異的アミノ化反応
(山口大院創成) ○新田恭之・中島悠成・西形孝司
- 1P-17 可視光反応性銅触媒によるアルケンの光異性化反応
(神戸学院大薬) ○谷島寛人・村上 遼・小島忠能・加茂諒也・稲垣冬彦
- 1P-18 クロロベンゼンを酸化剤とするパラジウム触媒 C(sp³)-H 官能基化：フタリド合成
(武庫川女大薬) ○阿部将大・水上玲穂・吉田映美・來海徹太郎・稲本浄文
- 1P-19 パラジウム触媒ヘテロ環化反応による 7 員環骨格構築法の開発
(武庫川女大薬) 阿部将大・○川元仁歩・水上玲穂・來海徹太郎・稲本浄文
- 1P-20 デヒドロアラニンの N 末端選択的な双極子環化付加によるピロリジン環へのペプチド導入
(東北大院薬) ○岩田真輝・金本和也・吉戒直彦
- 1P-21 ケテンイミンのヘテロ-マイケル付加反応を起点とする多置換ヘテロ環合成
(¹徳島大院薬・²徳島大薬) ○中尾允泰¹・堀越 拳¹・松浦拓美¹・乾龍太郎²・佐野茂樹¹
- 1P-22 酸化還元により近赤外光吸収をスイッチング可能な 18π/20π ベンジテトラアザポルフィリンの開発
(¹東大院薬・²理研・³信大 RISM) ○松元耀久¹・柳 俊佑¹・鳥海尚之¹・村中厚哉²・内山真伸^{1,2,3}
- 1P-23 ヨウ素環化反応による 3-ヒドロキシ-6-ヨードチアゾロ[2,3-α]イソキノリニウム塩の合成
(千葉大院工) ○石井惟斗・赤染元浩・松本祥治

- 1P-24 5*N*-ベンゾイル-1,5-ベンゾジアゼピン-2-オン類の軸不斉に基づく立体化学：Ar-N(CO)軸の回転に対する置換基効果
(¹帝京大薬・²アフィニティサイエンス・³東京理大薬・⁴新潟薬大薬) ○田畑英嗣¹・舟木かおる^{1,2}・印鑰宏美¹・森 瑞希¹・田坂友彦²・高橋秀依³・夏莉英昭^{2,4}・忍足鉄太¹
- 1P-25 ジセレニドを触媒とする過酸化水素を用いた Baeyer-Villiger 酸化によるケトカルボン酸の合成
(日大生産工) ○坂本吏駒・市川隼人
- 1P-26 超原子価ヨウ素反応剤を用いたジベンゾオキサゼピノン骨格のメタルフリー合成
(¹立命館大薬・²立命館大総研) ○宮本直樹¹・笠井彩理純¹・濱谷将太郎¹・菊畠孝太郎¹・北 泰行²・土肥寿文^{1,2}
- 1P-27 5価ビスマス試薬を活用したベンゾアゾール縮環キナゾリノン誘導体の合成
(愛知学院大薬) ○村田裕基・加藤勇希・竹下茅咲・小柳アリス・松村実生・安池修之
- 1P-28 ジチオ環化反応を経由するヘテロ環含有ジスルフィド合成法の開発
(¹東北大薬・²東北大院薬) ○鷹見優月¹・浅沼隼人²・金本和也²・吉戒直彦²
- 1P-29 *N*-(チエニル)型アミドの立体構造特性とコンフォメーションにおける分子内 S-O 相互作用の効果
(昭和薬大) ○伊藤 愛・安里まりの・浅見優希・福田和男・山崎 龍・岡本 巖
- 1P-30 分子内ビアリールカップリング反応を用いた furo[3,2-*c*]quinoline 骨格の構築と天然物合成への応用
(¹富山大院理工・²富山大工) ○村山慧斗¹・松葉直斗¹・日下 菜²・阿部 仁¹
- 1P-31 パラジウム触媒を用いたベンゾシラシクロブテンの新規合成
(阪大院基礎工) 濱田尚也・○林 大悟・新谷 亮
- 1P-32 改良型 S_NAr 反応を鍵とする電子豊富なジベンゾフラン類の合成
(静岡県大食) ○市川侑里果・繁田 堯・江木正浩
- 1P-33 ロジウム触媒を用いた 1,6-エンインのヒドロアルケニル化による第四級不斉中心を有する複素環の不斉構築
(東工大物質理工) ○恵美俊介・森田楓人・永島佑貴・田中 健
- 1P-34 タンデム反応を基盤とする 2,5-*cis* および 2,5-*trans* 置換ピロリジンの立体多様合成
(中央大理工) ○中川颯人・山路茜音・不破春彦
- 1P-35 [3+2]環化反応を用いた(+)-Laurenidificin の合成研究
(青山学院大理工) ○下村千香子・佐野拓己・佐々木郁雄・杉村秀幸
- 1P-36 [3+2]環化反応を用いた Xylapyrroside 類縁体の合成研究
(青山学院大理工) ○内山愛海・太田 光・佐々木郁雄・杉村秀幸
- 1P-37 触媒的チロシン修飾のための臭素化剤 BODN の開発
(¹京大院工・²北大触媒研・³北大 WPI-ICReDD) ○吉田楽人¹・浅野圭佑²・浦口大輔^{2,3}
- 1P-38 キラルアミンを用いた *N*-アルキル-3-アリルイソインドリノン類の合成と光学分割
(¹電機大院工・²電機大工) ○小澤遼大¹・井上皓平²・石川哲也²・山本哲也^{1,2}
- 1P-39 ハロゲン化アザボラニル類の合成と発光特性
(千葉大院理) ○澤田輝貴・安井将満・荒井孝義
- 1P-40 金属触媒を用いた 2-置換ベンゾチアゾール誘導体の合成研究
(東北大院薬) 安立昌篤・○若林陸斗・土井隆行
- 1P-41 1,2,3-トリアジン誘導体の環化反応を利用した多置換ピリミジン誘導体の合成
(青山学院大院理工) ○宇佐美南・楠 賢人・松澤明日香・山田明音・佐々木郁雄・杉村秀幸

- 1P-42 可視光レドックス触媒を用いたジブロモチオフェンのモノアリアル化
(¹神戸大院工・²台湾国立清華大・³神戸大膜セ) ○鳥居 蓮¹・堀江正樹²・森 敦紀^{1,3}・岡野健太郎¹
- 1P-43 ベタイン型ハロゲン結合供与体を用いた触媒的二酸化炭素固定化
(千葉工大院工) ○澤山公貴・新妻謙汰・原口亮介
- 1P-44 HFDP 細胞増殖活性を有するインドールアルカロイド S,O-配糖体の合成と構造活性相関研究
(¹近畿大薬・²近畿大共同利用セ・³近畿大薬総研) ○鈴木璃子¹・高島克輝¹・芦立未奈¹・丸本真輔²・石川文洋¹・萬瀬貴昭³・森川敏生³・田邊元三^{1,3}
- 1P-45 ボロン酸/パラジウム協働触媒系を用いた糖質の位置選択的アリル位置換反応の開発
(¹日本大文理・²北里大薬) ○入澤一磨¹・中村優生²・嶋田修之¹
- 1P-46 単純アルケンからトリアゾリウム塩への変換
(¹千葉工大院工・²千葉工大工) ○小原優輝¹・山川一仁²・川松 楓²・王 天資¹・原口亮介¹
- 1P-47 SmI₂を用いたアミノケチルラジカルとアルキンとの環化反応の開発
(京都薬大) ○花木真子・岩崎宏樹・吉岡虹太・南部寿則
- 1P-48 アミノベンズヨードキソロンの光励起を利用したアミドの δ 位 C-H アミノ化
(阪大院工) ○杉村茉莉・清川謙介・南方聖司
- 1P-49 多彩な置換基を導入したピロンとアラインを用いた反応による多置換ナフタレン合成法の開発
(東理大院先進工) ○沼田向陽・小林瑛宏・田端慎也・吉田 優
- 1P-50 ヨウ素を利用するベンゾチエノベンゾチオフェンの合成
(千葉大院理) ○伊藤和樹・坂井修大・吉田和弘
- 1P-51 ¹²C/¹³C 識別に基づく同位体アトロプ異性キナゾリノン誘導体の合成
(芝浦工大工) ○渡邊ゆうか・千田龍之介・三輪翔太・北川 理
- 1P-52 3 位窒素原子上に 2-ピリジル基を有するキナゾリン-4-オン誘導体の N-C 軸の回転挙動
(芝浦工大工) ○楊 玥・王 煜翔・本間大貴・北川 理
- 1P-53 Mohangic acid C 提唱構造類縁体の合成研究
(東邦大薬) 高橋圭介・○塚本拓也・澁谷美里・長谷川菜々・松尾香寿実・渡邊亜優・飯岡彩音・日下部太一・加藤恵介
- 1P-54 脱芳香族的ヨード環化/Diels-Alder 反応による多環式ピロリジン骨格の構築
(富山大薬) ○沖津貴志・斎藤ひかる・矢倉隆之
- 1P-55 カチオン-π 相互作用を利用する共役ケトン類の交差光二量化反応
(お茶女大院人間文化創成科学) ○岩田真歩・山田真二
- 1P-56 NaHSO₄/SiO₂ 存在下クロマン類のワンポット合成
(日大理工) ○黒澤恵里・早川麻美子・古川拓哉・米田哲也・青山 忠

Session 1-4 14:05~15:25 口頭発表 座長：中村 浩之

- 10-10 含窒素複素環カルベン触媒を活用するメソジールの触媒的不斉非対称化反応の開発
(金沢大院自然) ○山下 将・金田光太・井田朋智・添田貴宏・宇梶 裕
- 10-11 ホウ素ルイス酸性を制御した環状ホウ素化合物の反復型アミノ化反応への応用
(山口大院創成) ○野尻貴樹・土屋直輝・西形孝司
- 10-12 含窒素複素環式カルベン触媒による α-チオアルデヒドのチオエステルへの異性化反応
(徳島大院薬) ○藤原達也・猪熊 翼・山田健一

10-13 重水素標識による有機分子触媒の機能制御

(¹京大院薬・²Sch. of Chem. Eng. and Light Industry, Guangdong Univ. of Tech.・³Guangdong Prov. Key Lab. of Plant Res. Bioref., Guangdong Univ. of Tech.・⁴京大 CPiER-DSR) ○村山 聖¹・李 柱榮^{2,3}・梁 华泰^{2,3}・刘艳^{2,3}・中 寛史^{1,4}・丸岡啓二^{1,2,3}

Session 1-5 15:25~16:25 口頭発表 座長：南方 聖司

10-14 金触媒を用いた 1,3a,6a-トリアザペンタレンの位置選択的合成

(¹東農大院生命・²東農大生命) ○大原駿也¹・ストゥアン¹・矢島 新²・斉藤竜男²

10-15 ビスシリルイミンと共役オレフィン類との分子間カップリングによる多置換ピロール類の合成

(学習院大理) ○増田涼介・茶谷実里・石山佳樹・奥澤歩夢・大瀧静乃・石田健人・草間博之

10-16 金触媒を用いたアルキルアゼチジンと求核剤の連続的開環-環化反応による含酸素複素環化合物の合成

(徳島文理大薬) ○荻谷冬也・由良木裕仁・林 真史・廣兼 司・塩見慎也・吉田昌裕

Session 1-6 16:35~17:55 口頭発表 座長：吉田 昌裕

10-17 *N,N*-ジアルキルカルバマートの α および β 位 C(sp³)-H アミドブロモ化

(阪大院工) ○糸井康平・南方聖司

10-18 次亜塩素酸アンモニウムによる環状アミンのメタルフリー C-N 結合開裂反応

(¹長崎大院医歯薬・²トクヤマつくば研) ○海江田雄哉¹・戸口裕之¹・花澤菜摘^{1,2}・山本耕介¹・栗山正巳¹・尾野村治¹

10-19 亜鉛カルベノイドによる 1,2-アゾール類へのメチレン挿入反応の開発

(¹東工大生命・²東工大化生研) ○津田正仁¹・盛田大輝^{1,2}・中村浩之^{1,2}

10-20 インダゾールの位置選択的不斉アリル化反応

(¹島大材エネ・²青学大理工・³東邦大薬・⁴中部大工) ○澤野卓大¹・石井優吾²・齋藤大輝²・沖杉美海³・石川英里⁴・吉川武司³・坂田 健³・武内 亮²

Session 1-7 17:55~19:15 口頭発表 座長：上田 昌史

10-21 アミド型 1,6-エンイン化合物のラジカルカスケード反応

(山口大工) ○石堂香奈子・甲野健人・川本拓治・上村明男

10-22 銀触媒による分子内閉環反応を利用したカチオン性複素環の合成と細胞染色への応用

(愛知学院大薬) ○川久保暢人・太田未来・村田裕基・松村実生・古野忠秀・安池修之

10-23 ポリハロ置換アミノビフェノールをテンプレートとする縮環芳香族化合物の合成

(東工大生命理工) ○齋藤俊平・中村南美・秦 猛志

10-24 オルト-アルキル基を有する炭素-窒素軸不斉スルホンアミドの触媒的不斉合成と不斉転写型分子内ポーソンカンド反応への応用

(芝浦工大工) ○笠原涼平・豊田竜也・深澤颯汰・北川 理

2 日目 10 月 13 日(金)

Session 2-1 8:40~10:00 口頭発表 座長：上村 明男

- 20-01 含ヘリセンフルオレセインの合成・構造・光学特性
(¹京大院薬・²京大薬) 瀧川 紘¹・○水谷大地²・三和空知¹・高須清誠¹
- 20-02 アザヘプタレン骨格を有する誘導体の一挙構築とヘリシティに基づく光物理的特性
(北大院理) ○西村悠汰・張本 尚・鈴木孝紀・石垣侑祐
- 20-03 Calix[3]pyrrole ホウ素錯体におけるプロトン化挙動と耐酸性 BODIPY への応用
(¹北大院総化・²北大院工・³北大 WPI-ICReDD) ○稲葉佑哉¹・猪熊泰英^{2,3}
- 20-04 エントロピー駆動による分子内ボロキシン形成を利用した構造変換ユニットの創製
(東工大理) ○小野公輔・澤永佳佑・後藤 敬

Session 2-2 10:10~11:10 口頭発表 座長：南部 寿則

- 20-05 *N*-アミノプロピオール酸アミドから生じる環状アミンイミド中間体の変換を鍵とするジヒドロピリミジノン合成
(神戸薬大) ○安井基博・藤友汐音・小西恵地・武田紀彦・上田昌史
- 20-06 エラスチン架橋アミノ酸の Chichibabin ピリジニウム合成
(上智大理工) ○臼杵豊展・田中 尚・大石果歩
- 20-07 触媒的 direct 炭素-炭素結合切断による、アシル化された含窒素複素環から異なる窒素含有複素環化合物への変換反応の開発
(九大院薬) ○Pang Bo・辛 海龍・崔 智修・森本浩之・大嶋孝志

Session 2-3 11:10~12:10 口頭発表 座長：徳山 英利

- 20-08 抗がん剤ビンブラスチンの現地合成に向けたプロドラッグの化学合成
(¹名大院創薬・²東工大物質理工・³理研開拓研) ○栗本道隆¹・Chang Tsung-che²・水野耕輔¹・西山義剛¹・田中克典^{2,3}・横島 聡¹
- 20-09 抗腫瘍性キノロン天然物インターベノリンのケミカルバイオロジー
(¹微化研・²微化研・沼津支所) ○阿部 光¹・川田 学¹・坂下千春¹・吉田潤次郎¹・大石智一^{1,2}・大庭俊一²・井上裕幸²・雨宮昌秀¹・Raphaël ORIEZ¹・渡辺 匠¹・清水孝雄¹・柴崎正勝¹
- 20-10 CH/ π 相互作用に着目した 10,12-dimethyl-aplog-1 の抗がん剤シードとしての構造最適化
(京大院農) ○青木眞子・小林巧実・塚野千尋・入江一浩

ポスター発表 (2P-01~55) 13:00~14:00

- 2P-01 塩化鉄を用いたシクロプロパン環を有するビスクロラクタムの合成
(¹兵庫医科大院薬・²兵庫医科大・³滋賀県立総合病院) ○井元勇希^{1,3}・吉岡英斗^{1,2}・吉川知宏²・池田朋子²・山崎一朗²・田中涼介²・高橋弘季¹・林 尚毅²・山岡庸介^{1,2}・宮部豪人^{1,2}
- 2P-02 *N*-スルホニル-1,2,3-トリアゾールと β -ジケトン類の反応
(¹神戸高専応用化学科・²神戸高専応用化学専攻) ○小泉拓也¹・薮内祐人²・酒井優希¹・藤本汰伽¹・井谷瞭斗¹・道平尚樹¹

- 2P-03 パラジウム触媒を用いた 2-アルキニル第一ベンズアミドの環化-カルボニル化反応
(東邦大薬) ○岳 天慈・塚本拓也・渡邊早織・榎本祐吾・富塚謙太郎・吉川晶子・東屋 功・日下部太一・高橋圭介・加藤恵介
- 2P-04 π ルイス酸触媒反応における α -カチオン性ホスフィンの立体効果
(千葉工大院工) ○鈴木京介・野村拓真・酒巻賢太郎・鶴岡遼人・原口亮介
- 2P-05 カチオン性ハロゲン結合供与体の後期構造修飾法
(千葉工大院工) ○石川莉羽・早川峻輔・原口亮介
- 2P-06 5-アミノチアゾール骨格を有する蛍光イオン液体の物性に与えるイオン液体構造の効果
(¹大分大理工・²大分大院工・³近畿大工) ○信岡かおる¹・大賀隆寛²・北岡 賢³
- 2P-07 チオ糖スルホニウム塩型 α -グルコシダーゼ阻害剤 neokotalanol の効率的合成法の探索研究
(¹近畿大薬・²近畿大共同利用セ・³近畿大薬総研) ○高島克輝¹・谷口 歩¹・長澤遥斗¹・丸本真輔²・石川文洋¹・田邊元三^{1,3}
- 2P-08 NaOCl・5H₂O 結晶を用いた N-S 結合形成による benzisothiazolinone 類の合成研究
(近畿大薬) ○中村 光・林 真由・中谷彩乃・松岡純平・前川智弘
- 2P-09 含窒素複素環チオール類のスルホニルクロリドへの酸化反応
(岐阜大教) ○水野賢汰・吉松三博
- 2P-10 酸素酸化反応を指向したフタロシアニン触媒の開発
(¹東北大院薬・²信州大繊維) ○町田圭吾¹・植田浩史¹・小林長夫²・徳山英利¹
- 2P-11 三成分連結による 3-エノイルテトラミン酸誘導体ライブラリーの設計と合成
(¹星薬大院薬・²多磨全生園薬・³星薬大薬・⁴東北大院薬・⁵星薬大医薬研) 吉木美穂^{1,2}・小林容直³・三村匠太郎³・李 智成⁴・小山 栞⁴・岩淵好治⁴・横江弘雅^{3,5}・○叶 直樹^{3,5}
- 2P-12 ベンゾシクロブテノンオキシムスルホナートの環拡大反応による 2-ホスホリルインドール合成法の開発とその応用
(東北大院薬) ○菅野雄亮・山下有美・坂田樹理・徳山英利
- 2P-13 電子不足アルケンの不斉シクロプロパン化におけるピリジニウムイリド触媒の立体選択性
(早大先進理工) ○鎌田祐輝・清水成巳・鹿又宣弘
- 2P-14 光照射による芳香族トリアゼンのアジド化反応
(¹医科歯科大生材研・²理研 BDR・³九大院薬) ○江蔵大和¹・丹羽 節^{1,2,3}・細谷孝充^{1,2}
- 2P-15 燃焼排ガスからの効率的な CO₂ 回収を目指したジエチレントリアミン・イオン液体混合吸収液の性能評価
(早大先進理工) ○池田由菜・堀莉里花・鹿又宣弘
- 2P-16 尿素骨格を持つジセレニドの合成と過酸化水素を用いた Baeyer-Villiger 酸化
(¹日大院生産工・²日大生産工) ○町山 快¹・上原 周¹・市川隼人²
- 2P-17 イソチオシアネートを用いるベンゾセレノテトラミソールの合成
(日大生産工) ○齋藤梨花・田澤翔生・市川隼人
- 2P-18 位置選択的なヨード環化反応の開発研究
(北里大院薬) ○平井潤也・飯塚理駆斗・李 大葵・長光 亨
- 2P-19 DMSO を炭素源としたエポキシドから 1,3-ジオキサランへのワンポット変換反応
(¹阪大薬・²阪大院薬・³阪大先端学際研) ○中川 瞳¹・浅原時泰^{2,3}・井上 豪^{2,3}
- 2P-20 ビスマストリフラート触媒を用いたフェノールとアリルアルコールの効率的環化反応
(山形大院理工) ○皆川真規・佐藤秀哉

- 2P-21 抗リーシュマニア・セスキテルペン・shagene 類の不斉全合成および類縁体の合成
(¹京大院農・²群馬大院医) ○伊藤 響¹・鈴江一友²・入江一浩¹・塚野千尋¹
- 2P-22 光酸化還元触媒/コバルト触媒によるアルキナールの還元的環化反応の開発
(¹北大薬・²北大院薬) ○西垣 雛¹・中村顕斗²・佐藤美洋²
- 2P-23 スピロインダノピペリジン骨格を有する新規オレキシン 1 受容体選択的拮抗薬の創製と構造活性相関研究
(¹明治薬大薬・²筑波大 WPI-III) ○齋藤匠海¹・大類 彩¹・粕谷駿介¹・高梨南風¹・曾我菜祐¹・藤野彩花¹・田湯正法¹・杉原 稔¹・石川有紀子²・入鹿山容子²・柳沢正史²・齋藤 望¹
- 2P-24 原生生物において蛋白質分解を誘起するアシルデプシペプチドの構造活性相関研究
(近畿大薬) ○楠原早絢・正林直人・高島克輝・石川文洋・田邊元三
- 2P-25 Berberine とその誘導体の合成ならびに Aβ 凝集阻害活性評価
(山形大院理工) ○岡田実優・田尻美理・真壁幸樹・今野博行
- 2P-26 キラルリン酸触媒を用いた Leucascandrolide A macrolactone の効率的全合成
(東北大院理) ○品川尚弥・梅宮茂伸・寺田眞浩
- 2P-27 光誘起電子移動に基づくイナミドのドミノ反応による複素環合成
(¹兵庫医科大薬・²京大院薬) ○山岡庸介^{1,2}・梶原大悟²・齋藤 晃²・大黒帆香¹・宮部豪人¹・高須清誠²
- 2P-28 電解酸化による脱水素型 C(sp²)-O 結合形成を鍵とするスルトン誘導体の合成
(岡山大院自然) ○奥村恭之・光藤耕一・菅 誠治
- 2P-29 3-アリアルジベンゾフラン天然物ペニターフェニル A の全合成研究
(秋田大院理工) ○秋山克樹・佐藤大介・藤原憲秀
- 2P-30 キラルなトロポンの合成とそのエポキシドの不斉開環反応への応用
(熊本大院薬) ○桑島瑞貴・下田康嗣・荒江祥永・小谷俊介・中島 誠
- 2P-31 ジプロパノールアミンを配位子に有する α -ボリルアリアルトリフラートからのアライン発生法の開発
(¹医科歯科大生材研・²理研 BDR・³九大院薬) ○Zhang Yuting¹・田口純平¹・丹羽 節^{1,2,3}・細谷孝充^{1,2}
- 2P-32 構造解明を指向した 6-クロロテトラヒドロフランアセトゲニン類の合成研究
(岡山大院自然) ○今給黎綾・岡本和樹・勝部友哉・麻生彩佳・松永 綾・門田 功・高村浩由
- 2P-33 光反応を用いた AviMeCys 構築法の開発
(東北大院薬) ○神代格也・大澤宏祐・土井隆行
- 2P-34 分子内アミノ化反応によるピラノインドール-1-オンおよび β -カルボリン-1-オンの合成
(三重大院工) ○山崎 蓮・森保乃華・八谷 巖
- 2P-35 Pikromycin 生合成中間体の合成とリコンビナント酵素を用いた取り込み研究
(¹東北大院薬・²理研 CSRS・天然物生合成研究ユニット・³筑波大院数理物質・⁴産総研・⁵北里大生命科学研) ○伴 秀俊¹・大澤宏祐¹・杉山良幸¹・岡村英治²・吉田将人³・新家一男⁴・池田治生⁵・高橋俊二²・土井隆行¹
- 2P-36 マトリン類縁体の合成研究
(¹神奈川工大院工・²神奈川工大応用バイオ) ○上村花那¹・小幡春輝¹・野田 毅²
- 2P-37 Pd 触媒を用いた芳香族 C-H/C-H 環化カップリング反応によるシクロペント縮合多環ヘテロアレーンの合成
(東北大院理) ○川田雅樹・寺田眞浩・金 鉄男

- 2P-38 含酸素芳香族複素環を与える光誘起型分子内環化反応の開発
(¹東北大多元研・²東北大院理) ○坂田洸樹^{1,2}・岡村秀紀^{1,2}・川森有沙^{1,2}・永次 史^{1,2}
- 2P-39 (-)-Levoglucosenone と脂肪族/芳香族ジチオールおよびジヒドラジドを用いた高分子合成と構造物性相関
(¹東北大院薬・²東北大学際研・³星光 PMC 株式会社) ○谷代省吾¹・田原淳士^{1,2}・外城稔雄³・土井隆行¹
- 2P-40 イミダゾ[1,2-a]ピリジンおよびイミダゾ[1,5-a]ピリジンの不斉アリル化反応
(¹島大材エネ・²青学大理工) 澤野卓大¹・○高橋 奏²・桑原恭平²・織田恵実²・武内 亮²
- 2P-41 フェニルヒドラジンをを用いたスピロシクロプロパンの開裂—環化反応の開発
(京都薬大) ○南部寿則・寺田有希・山本麻衣・岩崎宏樹
- 2P-42 4,5-ジブロモイミダゾールのC-H結合直接アリール化反応を鍵反応とする蛍光発光性の多縮環式化合物の合成と物性
(岐阜大工) ○宮本直暉・飯沼遥奈・芝原文利
- 2P-43 複数の電荷移動経路を有するボール型金属錯体の開発
(¹金沢大院自然科学・²金沢大ナノマテリアル研) ○木本優里¹・中野正浩¹・古山溪行²
- 2P-44 キナゾリノン骨格を縮環した新規 1-アザアズレンとその誘導体の合成
(¹山口大院創成・²山口大総合科学実験セ・³山口大名誉教授) ○富士原深唯¹・藤井寛之²・阿部憲孝³
- 2P-45 ジアリールヨードニウム(III)塩を用いた複素環のメタルフリーS-アルキニル化反応
(立命館大薬) ○要藤友佑・入江悠斗・畑河内亮・林 巧実・菊寫孝太郎・土肥寿文
- 2P-46 カチオン性アザアセナフチレン構築法開発と近赤外クロミック応答
(北大院理) ○鄭 樹基・鈴木孝紀・石垣侑祐
- 2P-47 テトラゾールの位置選択的不斉アリル化反応
(¹島大材エネ・²青学大理工) 澤野卓大¹・○松元千穂²・塩脇寛子²・武内 亮²
- 2P-48 分子間反応による O-アルキル化を利用したエポキシドの開環反応
(¹金沢大院医薬保・²神戸学院大薬) ○松井孝憲¹・藤田 光¹・国嶋崇隆^{1,2}
- 2P-49 ヨウ素を用いる 7-アリールピラノ[3,2-c]ピラゾール-5-オン誘導体の合成
(¹日大生産工・²長崎大院水産環境) ○佐藤礼菜¹・古家泰明²・市川隼人¹
- 2P-50 2-(2'-アルキニルアリール)-3-ヨードフランを用いた位置選択的分子内カルボメタル化反応による多置換ナフトフランおよび多置換インデノフラン合成法の開発
(東北大院理) ○會田浩平・近藤 梓・寺田眞浩
- 2P-51 Pd 触媒によるエノールエステルのアシル転位反応と分子内環化を伴うクロモン骨格構築
(¹阪公大院理・²阪府大院理) ○神田洋輔¹・大多和良紀²・道上健一^{1,2}・植田光洋^{1,2}・大橋理人^{1,2}
- 2P-52 酸化的イソベンゾフラン発生法を基盤とする連続反応による生物活性天然物の合成研究
(名市大院薬) ○田畑愛美・陰 未来・安藤龍志・山越博幸・池内和忠・中村精一
- 2P-53 ピロール骨格を縮環した 1-アザアズレン誘導体の合成
(¹山口大理・²山口大学総合科学実験セ・³山口大名誉教授) ○菅田望世¹・豊丸 凜¹・藤井寛之²・阿部憲孝³
- 2P-54 炭素—酸素結合切断/炭素—酸素結合形成を用いたベンゾフラン誘導体の合成
(¹阪大院薬・²大阪大谷大薬・³北大触媒研) ○窪木勇一^{1,2}・大野祥平¹・田中志幸¹・佐古真¹・村井健一¹・宮崎玲³・長谷川淳也³・有澤光弘¹
- 2P-55 電極反応による C-S 結合形成を経るジベンゾチオフエン誘導体の合成
(岡山大院自然) ○光藤耕一・立花有梨・菅 誠治

Session 2-4 14:05~15:05 口頭発表 座長：横島 聡

- 20-11 三環性骨格を有するポリケチド Phomopsol B の全合成研究
(東京薬大生命科学) ○西谷彩花・吉村ゆかり・川本諭一郎・小林豊晴・伊藤久央
- 20-12 エニグマゾール A の第二世代全合成
(中央大理工) ○吉村 惇・大山恭也・増田泰誠・不破春彦
- 20-13 Tuberindines の全合成
(京大院工) ○Sun Jiayin・大澤 歩・中尾佳亮

Session 2-5 15:05~16:25 口頭発表 座長：瀧川 紘

- 20-14 光励起によるニトロアレーン還元法の開発とニトロソ Diels-Alder 反応への応用
(慶大理工) ○岡村俊孝・金子泰己・佐藤隆章
- 20-15 ニトロシクロプロパンを前駆体とする複素環合成
(¹高知工大理工・²阪大院薬) ○岩井健人¹・上館力也¹・浅原時泰²・西脇永敏¹
- 20-16 オレフィンを有するオキシムからの直接的な *N*-アルコキシカルボニルニトロンの生成とその分子内 1,3-双極子付加環化反応
(¹昭和薬大・²乙卯研) 竹内祐輝¹・相良浩人¹・鈴木良生¹・外山亮介¹・森田延嘉¹・伴慎太郎¹・田中耕作三世^{1,2}・安田雅俊¹・山本彩可¹・橋本善光¹・○田村 修¹
- 20-17 *ipso*-Friedel-Crafts 環化反応を用いた全炭素四級中心をもつジスピロ構造の構築
(¹星薬大薬・²星薬大医薬研) ○横江弘雅^{1,2}・岩下菜穂子¹・江川裕大¹・竹内勇貴¹・津吹政可^{1,2}・叶 直樹^{1,2}

Session 2-6 16:35~17:55 口頭発表 座長：大嶋 孝志

- 20-18 重水酸化カリウム重水溶液の用時調製と C-メチルアゾール類の重水素化
(阪大院薬) ○今井啓介・清水彪雅・赤井周司・澤間善成
- 20-19 熱力学的制御による位置選択的 C-H 官能基化を利用した 3,4-縮環 2-キノロン誘導体の合成
(名大院創薬) ○平子直洋・安井 猛・山本芳彦
- 20-20 In Situ 生成二酸化塩素によるチオフェン誘導体のメカノケミカル酸化反応
(¹阪大院薬・²阪大先導学際研・³阪大高等共創研) ○関口健昌¹・浅原時泰^{1,2}・板橋勇輝²・大久保敬^{2,3}・井上 豪^{1,2}
- 20-21 (-)-Levoglucosenone へのチオール類の *endo* 選択的な 1,4-付加反応の開発および細胞毒性評価
(¹東北大学際研・²東北大院薬・³九大先導研) ○田原淳士^{1,2}・長谷川怜皇²・谷代省吾²・塩田淑仁³・土井隆行²

Session 2-7 17:55~18:55 口頭発表 座長：叶 直樹

- 20-22 位置選択的なアジド基保護とワンポットでのジアゾ基変換法の開発
(富山大薬) ○足立 遼・谷澤宏大・谷本裕樹・友廣岳則
- 20-23 反復クリック反応による系統的なマルチ (トリアゾール) 合成法の開発
(東理大院先進工) ○織本雅久・吉田 優
- 20-24 ボラート形成による近接効果促進型 Huisgen 反応の開発
(¹医科歯科大生材研・²理研 BDR・³九大院薬・⁴熊大院先端・⁵九大先導研) ○田口純平¹・大畠瑠平¹・丹羽 節^{1,2,3}・井川和宣⁴・友岡克彦⁵・細谷孝充^{1,2}

3 日目 10 月 14 日(土)

Session 3-1 8:40~10:00 口頭発表 座長：大橋 理人

- 3O-01 配座固定型 2-ヨードベンズアミド触媒, 8-ヨードイソキノリノンの創製とその反応性
(富山大薬) ○麻窪菜名・宇津三葉・Hema Naga Lakshmi Perumalla・藤原朋也・南部寿則・沖津貴志・笠間建吾・矢倉隆之
- 3O-02 特異なアミン基質を用いた触媒的脱水縮合アミド化反応の開発
(¹北里大薬・²日本大文理) ○高橋那央也¹・大瀬尚希¹・岩澤太陽²・牧野一石¹・嶋田修之²
- 3O-03 高度にフッ素化されたカチオン性ハロゲン結合供与型触媒の開発
(千葉工大院工) ○山崎朱夏・道井翔太・原口亮介
- 3O-04 DMAPO 触媒と Boc₂O を用いる含窒素複素環化合物とカルボン酸の one-pot 縮合反応
(東北大院生命) ○志水颯真・梅原厚志・佐々木誠

Session 3-2 10:10~11:10 口頭発表 座長：矢倉 隆之

- 3O-05 アルケニルチオエステルのプロモ環化反応
(¹武蔵野大薬・²埼玉大科学分析支援セ) ○重久浩樹¹・三枝鈴南子¹・藤原隆司²
- 3O-06 Au(I)触媒によるイナミドとプロパルギルチオールを基質とした多置換チオフエンの合成
(¹北大薬・²北大院薬) ○植田裕紀子¹・大西英博²・佐藤美洋²
- 3O-07 イリジウム触媒による分子内環化による含硫黄多環式化合物の合成
(早大先進理工) ○柴田高範・丸茂 晴・岩城貴大・伊藤守

Session 3-3 11:10~12:10 口頭発表 座長：北川 理

- 3O-08 フッ素官能基を有する NHC の合成とこれを用いた触媒的 CO₂ 固定化への応用
(阪公大院理) ○久森淳希・高山晃・道上健一・植田光洋・大橋理人
- 3O-09 燃焼排気ガスからの効率的な CO₂ 回収を指向したアミン吸収液の開発とその性能評価
(早大先進理工) 堀莉里花・千賀菜央・○鹿又宣弘
- 3O-10 アミド窒素上に保護基を有するペプチドの構造研究と物理化学的性質の制御
(東大院薬) ○宋 舒禕・尾谷優子・石井真由美・渡邊恵里・金光佳世子・戴 劍平・楠原洋之・大和田智彦

次回大会アナウンス 12:10~12:20

Session 3-4 13:10~14:30 口頭発表 座長：中村 達

- 3O-11 ヘテロ芳香族化合物の開環型官能基化反応の開発
(早大院先進理工) ○大木風豪・小松田雅晃・近藤裕貴・山口潤一郎
- 3O-12 可視光を利用したキノリンの脱芳香族的シリルホウ素化反応
(¹東工大物質理工・²東大院薬) ○永島佑貴^{1,2}・石垣信穂¹・行森大貴²・内山真伸²・田中 健¹
- 3O-13 軸成分の触媒的臭素化によるロタキサンエンドキャップ形成
(¹産総研 IRC3・²京大院薬・³国際医療福祉大福岡薬) ○藤村光揮^{1,2}・上田善弘¹・山岡庸介²・高須清誠²・川端猛夫³

30-14 光学活性アジリジンを用いたシクロプロパン含有特殊アミノ酸の簡便合成法の開発
(東北大院薬) ○大澤宏祐・窪田隼也・落合翔太・土井隆行

Session 3-5 14:30~15:30 口頭発表 座長：不破 春彦

30-15 クラジェニセリンDの全合成研究
(東大院薬) ○大賀恭平・山田雄太郎・長友優典・井上将行

30-16 有機触媒を用いた(-)- α -カイニン酸の全合成
(東北大院理) ○大平陽向・森 直紀・林雄二郎

30-17 Discorhabdin アルカロイド七環性類縁体の網羅的全合成
(東北大院薬) ○井手皓太・下村誠志・坂田樹理・徳山英利

Session 3-6 15:40~17:00 口頭発表 座長：佐藤 美洋

30-18 環拡大反応を用いたオキセピンやチエピン嵌入多環式アレーンの合成
(東北大院理) ○松山英憲・寺田眞浩・金 鉄男

30-19 Pd触媒によるホウ素-ヘテロ元素含有複素環の構築
(¹東北大院薬・²JST さきがけ) ○重野真徳^{1,2}・伊勢谷優仁¹・久米遼太郎¹・柳田 瞭¹・笹本大空¹・根東義則¹

30-20 N末端特異的な[3+2]環化付加反応によるペプチドへの2成分導入
(¹東北大院薬・²中央大理工) ○金本和也^{1,2}・町田陽佳²・吉戒直彦¹

30-21 含窒素複素環を与える光誘起型環化反応の開発と薬理活性の光制御への応用
(¹東北大多元研・²東北大院理) ○岡村秀紀^{1,2}・飯田百香^{1,2}・川森有沙^{1,2}・金山 唯^{1,2}・小澤眞美子¹・永次 史^{1,2}